

2022年4月7日

各位

会社名 株式会社 S H I F T
 代表者名 代表取締役社長 丹下 大
 (コード番号：3697 プライム市場)
 問合せ先 取締役兼 CFO 服部 太一
 (TEL. 03-6809-1165)

**2022年8月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績値との差異
 及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ**

2022年1月14日に公表いたしました2022年8月期第2四半期連結累計期間(2021年9月1日～2022年2月28日)業績予想数値と実績値に差異が生じたので、以下のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績の動向を踏まえ、2022年4月7日付けの取締役会において、通期連結業績予想数値を以下のとおり修正することといたしましたので、合わせてお知らせいたします。

1. 2022年8月期第2四半期連結累計期間業績予想数値の差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29,500	3,000	3,200	2,000	113.89
今回発表実績(B)	29,858	3,826	4,249	2,662	151.57
増減額(B-A)	358	826	1,049	662	—
増減率(%)	1.2	27.5	32.8	33.1	—
(参考)前期第2四半期実績 (2021年8月期第2四半期実績)	20,287	1,488	1,923	1,086	63.44

2. 2022年8月期通期連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	63,500	6,300	6,500	4,200	238.66
今回発表予想(B)	64,500	6,900	7,300	4,500	255.98
増減額(B-A)	1,000	600	800	300	—
増減率(%)	1.6	9.5	12.3	7.1	—
(参考)前期通期実績 (2021年8月期通期実績)	46,004	3,994	4,736	2,818	162.71

3. 第2四半期連結累計期間業績予想数値との差異の理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、順調なエンジニア採用に加え、当連結会計年度において SHIFT 単体に導入したマトリクス組織の早期定着や新規顧客開拓などを背景とした営業力の強化、引き続きエンジニア単価の上昇やグループ会社の成長などを達成し、売上高は29,858百万円（対前年同期比47.2%増）で着地いたしました。

また、積極的な採用投資は継続しながらも、グループ会社の商流改善や、KPIの可視化による生産性改善などにより売上総利益率が向上した結果、営業利益は3,826百万円（対前年同期比157.0%増）となりました。さらに「雇用調整助成金の特例措置」による助成金の交付等を受けた結果、経常利益は4,249百万円（対前年同期比121.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,662百万円（対前年同期比145.1%増）となりました。

4. 通期連結業績予想数値の修正の理由

今後の事業展開については、当第2四半期連結累計期間の実績及び足元の業績動向より、引き続き順調に推移するものと予想しております。

DX（デジタルトランスフォーメーション）における市場は拡大しており、「お客様の売れるソフトウェアサービス／製品づくりを支援する」ブランディングのもとで着実に実績を積み上げているため、当社グループへの期待はますます高まっております。その中で、当第2四半期連結累計期間で進捗した①アカウント／営業、②人事／採用、③サービス／技術、④M&A／PMI、4つの観点からの施策を継続し、安定的な売上総利益率を確保したうえで売上高成長とともに、さらなる高成長を実現するための採用等の戦略的投資を加速させることを想定しております。

こうした状況を踏まえ、2022年8月期通期における売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の連結業績予想は前回の見込みを上回る見通しとなりました。

※上記の予想は、本資料の日付時点において入手可能な情報による判断および仮定を前提にしており、実績の業績は今後様々な要因により当該予想値と異なる結果となる可能性があります。

以上

<本リリースに関するお問い合わせ先>
株式会社 SHIFT IR 室
メール：ir_info@shiftinc.jp